

# 熊谷深谷本庄児玉寄居



支社 北  
熊谷市宮野2-1-22 第  
TEL 048-815211-1  
FAX 048-815211-1  
dokusya@satte

## 恩師の言葉を胸に

「職場の人間関係の質が高まる  
と、思った」ことを伝えられるよう  
になり、柔軟なアイデアや良いパ  
フォーマンスが生まれる」。昨年  
10月に熊谷市内で起業した「Wa  
rai兄弟社」社長の新井孝一さん  
(41)は自らの考えを示した。  
同社はタグラグビーを取り入れ  
た企業研修を行い、職場の環境改  
善を目的とする事業などを展開。



### 20 新井孝一さん Warai兄弟社社長



「試合中、仲間(助けられる)ともあれば、助ける(ともある)のがラグビーの魅力」と語る新井孝一さん

「人の足りない部分に目が行くと、  
うまくいかない。今いるメンバー  
の個性を生かし、勝てるチームに  
していくことが大切」と語る。  
深谷高校ラグビー部出身。最上  
級生時の春合宿での出来事が心に  
残る。新井さんのポジションはケ  
ームを組み立てる役割のスタンド  
ラッパ。一軍戦に続き、二軍戦も出  
場した。新井さん以外の14人は全  
員下級生だった。「初めから勝て  
ると思っていなかった。プレーを  
流していた」  
試合後、当時監督の尾崎良巳さ  
んから「このメンバーでどうした  
ら勝てるのかを考えないのか？」  
と諭された。いつもは厳しい監督  
が穏やかな口調で言った。全てを  
見抜かれていた気がした。この言  
葉に二軍は周りが実力者だから、  
自分が何となくやっつけても結果  
が出ていたんだと気付かされた。

高校卒業後、クラブチームでプ  
レー。周囲の選手を生かそうと心  
掛けた。会社員時代にはプロジェ  
クトのリーダーとして業績回復に  
貢献した。「チームの役に立つて  
いるという思いが芽生えたと、積  
極性、自主性が増すと実感した。  
自身の経験に基づき、共通体験か  
ら得る感情こそが人間関係構築の  
一助になると考える。そこで事業  
の一つに、タグラグビーによる職  
場研修を導入。体を動かしながら  
ゲームの中で参加者同士が喜びや  
感動を共有することで、互いの距  
離が縮まると説明する。「チーム  
ワークは座学じゃ学べない」が持  
論。  
一男三女の父親。社名の一部の  
「Wairai」は、名字と笑いを  
かけた。「笑顔で大人が働ける  
社会をつくりたい。大人が笑顔で  
いれば、子どもが夢を持てる」と  
声を弾ませた。(丹羽良平)



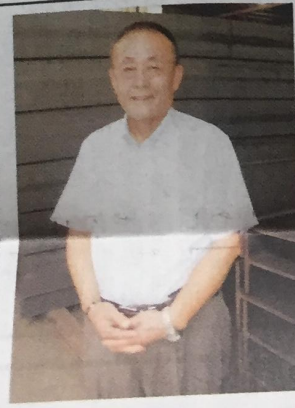
ベジフルフラワーの作り方を教える李さん(湯泉市北新町のレクサス熊谷南)

体験教室では、グリーンレ  
タスやローズマリー、ナス、  
ニンジン、ピーマンなど約10  
種類の野菜を使い、ブーケに  
仕上げた。李さんは「ベジフ  
ルフラワーは見て、贈り、食  
べられる。使う野菜と色で雰  
囲気が変わり、花に負けない  
魅力がある」と語った。  
熊谷市の主婦(60)は「ど  
ても楽しかった。野菜を一つ  
一つしっかり食べることで、  
食べ物大切さも分かる」と  
話した。



### 福島工業

#### 福島 正美社長(63)



建物を支える骨組みである駆  
体(くたい)を、鉄骨で加工、  
制作し品質検査を経て現場で組  
み立てを行う。耐震性など、建  
物を支える仕事は、緊張感を伴  
うものだった。  
その技術を裏付ける鉄骨業性  
能評価では、中高層ビルを施行  
できる高い技術を要する「国土  
交通大臣Mレイト認定工場」

いいがね!  
わがまち元気企業  
本庄

## 建物支える仕事に誇り

を200... 資格を持... いる。社... 建築物... 道工事... 一年に... 「自分... うれし... どの... た。本... 育て... 20代... 「背十... ったの... た。社... 若い... 場作

### 努力も実り



#### 川本南小41人 田んぼアート

被災地の復興支援や食育を  
目的として、深谷市立川本南  
小学校(田辺鉄章校長)の5  
年生41人などが取り組んでい  
る田んぼアートが完成し、記  
念の撮影会が行われた。  
今年は見重のアンケート  
で、2年ぶりに市の人気キャ

の専門店  
g  
2342  
16-10  
18.CO.jp